

HP からアクセス



研究所 Top ページから下にスクロール



研究所公開のマークを選択

LINE からアクセス

NISE 特総研LINE公式アカウント



@126vsvuc



QR コードから友だち登録



イベントのバナーを選択

隣接する筑波大学附属久里浜特別支援学校ののびのびチャンネルのご案内

新型コロナウイルスの感染拡大防止のための臨時休業に伴い、幼児児童の家庭での学びや、家庭での過ごし方等について、情報や教材を提供するために、動画配信サイト「のびのびチャンネル」を開設しました。下記の URL よりご覧ください。
<http://www.kurihama.tsukuba.ac.jp/nobinobich/wakuwaku1.html>



研究所公開以外のご案内



令和2年度 横須賀市児童生徒ふれあいフェスタ
(世界自閉症啓発デー in よこすか) Webイベント

公開日：12月4日～3月31日（予定）

子どもとともに
一人一人の輝きを大切にする

NISE 特総研

NISE 基金のご支援・ご協力をお願い



参加費無料



独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所

インクルーシブ教育システム 普及セミナー

テーマ：国内外の取組から今後を展望する

インクルーシブ教育システムの更なる 充実に向けた地域や学校の取組

- 地域実践研究の概要
- 地域実践研究の成果と活用
- 青森県教育委員会 島津 裕子 氏
- 釜石市教育委員会 和田 智恵 氏
- 埼玉県教育委員会 若月 雅子 氏
- 静岡県教育委員会 和久田欣慈 氏
- 田原市教育委員会 鈴木 美保 氏
- インクルCOMPASSについて

国際動向

- 諸外国の動向、国別調査から
- オーストラリアの教育課程
埼玉大学 准教授 山中 冴子 氏
- 韓国の遠隔授業の取組
国立特別支援教育総合研究所
特任研究員 李 熙馥 氏

講演

「インクルーシブ教育システム構築の
現状と今後への期待」

筑波大学名誉教授 安藤 隆男 氏



11月28日(土)

13時～16時

YouTubeを用いたライブ配信セミナー

手話通訳、字幕あり

参加申込み
方法

インクルーシブ教育システム推進センターの普及セミナーのお知らせページに
開催案内と申し込みフォームへのリンクがございます。(詳細は裏面)

インクルセンター





スマートフォンやタブレットの場合の申し込み方法

1. QRコードから普及セミナーの開催ページへアクセス



2. リンクから申し込みフォームへアクセスし、必要事項を記入し送信



PCの場合の申し込み方法

1. 検索エンジンに「インクルセンター」と入力

インクルセンター

2. 「インクルセンターお知らせ - 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所」ページから普及セミナーの開催ページへアクセス
3. リンクから申し込みフォームへアクセスし、必要事項を記入し送信



申し込み確認について

申し込み終了後、自動返信メールが届きますのでご覧ください。申し込み終了後、24時間以内に自動返信メールが届かない場合は、以下にお問い合わせください。

申し込みに関するお問い合わせ先

国立特別支援教育総合研究所総務・広報係 a-kokusai@nise.go.jp

視聴方法について

YouTube liveのURL・視聴方法につきましては、11月13日(金)以降に改めてメールでお知らせいたします。



令和2年度インクルーシブ教育システム普及セミナー開催要項

テーマ： 国内外の取組から今後を展望する

日時： 令和2年11月28日（土）13:00～16:00

目的： インクルーシブ教育システムの構築に向けた本研究所の取組の紹介や研究成果の普及および各地域の実践などについて情報発信を行い、学校関係者をはじめ多くの参加者に対して理解啓発を図る。

方法： オンライン配信

対象： 教育、福祉、医療、労働の関係者や保護者の方々

次第：

挨拶 国立特別支援教育総合研究所理事長 穴戸 和成

インクルーシブ教育システム推進に向けた事業について

インクルーシブ教育システム推進センター長 星 祐子

インクルーシブ教育システムの更なる充実に向けた地域や学校の取組

・地域実践研究の概要

インクルーシブ教育システム推進センター 久保山茂樹

・地域実践研究の成果と活用

青森県教育委員会 島津 裕子 氏

釜石市教育委員会 和田 智恵 氏

埼玉県教育委員会 若月 雅子 氏

静岡県教育委員会 和久田欣慈 氏

田原市教育委員会 鈴木 美保 氏

・インクル COMPASS について

インクルーシブ教育システム推進センター 柳澤亜希子

（休憩：14:25～14:35 予定）

国際動向

・諸外国の動向、国別調査から

インクルーシブ教育システム推進センター 涌井 恵

・オーストラリアの教育課程

埼玉大学 山中 冴子 氏

・韓国の遠隔授業の取組

国立特別支援教育総合研究所 特任研究員 李 熙馥 氏

講演 「インクルーシブ教育システム構築の現状と今後への期待」

筑波大学名誉教授 安藤 隆男 氏

先生の
困った!

を**解決**するために



独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

National Institute of Special Needs Education

特総研HPで
公開中！

子ども一人一人の教育的ニーズに応じた実践事例があります。

リーフレットも
あります

研究成果をイラスト入りなどで、わかりやすく、ポイントを紹介しています。研修会などで配っていただくなどの活用ができます。

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
NISE 令和元年度自閉症班基礎的研究活動

自閉症のある子どもの自立活動の指導について考えよう！

失敗すると激しく落ち込むカノンちゃん

カノンちゃん、特別支援学校のとも子先生
次は体育だよ。着替えて、交流学級に行きなさい。

今日は、行かないの？
ゆういち先生がお迎えにきてるよ。

いやだ。行きたくない。

何かあったのかな...

行きたいけど、この靴とび箱、失散したんだよね。

おなが痛い...

カノンちゃん、行こうよ！みんなが持っているよ。

あー、本当におなが痛くなってきた...

また、おなが痛いの？
じゃ、保健室に行っておいで。

自分の伝えたいことを衝動的な行動で表すだいつくん

特別支援学校のさと子先生
今日は、前回の授業の続きをしますよ。みんな、何をしていたか、覚えてるかな？

あ！前の授業であの教材を作ったなあ...

だいつくん、だめよ。危ないから降りて！

前回作った教材
これ、これ、この教材だー！

もう！何するの！やめてー！

ぼくは、この教材がほしいんだよ！

やが！やが！教材

何が、やだなの？だいつくん、やめなさい！！

また席から離れて。本当に困ったわ。

だいつくん、早く席に戻りなさい。授業中よ！

ぼく、がんばってるのに注意ばかりで、もう嫌だ！！

カノンちゃんとだいつくんは、困っている様子ですね。でも、困っているのは、先生だけでしょうか？
2人の先生と一緒に、なぜ、このような状況になったのかを振り返ってみましょう。

ナイセ博士

- 1 -

ガイドブック・事例集も
あります

主に、教育現場に携わる先生方へむけての手引書で、わかりやすく内容がまとめられています。

特総研 B-322

高等学校教員のための
「通級による指導」ガイドブック

おさえておきたい8つの課題と
課題解決のための10のポイント

平成30年3月

独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所

1. 通級による指導とは

通常の学級に在籍する障害のある児童生徒が、大部分の授業時間において特別の指導を受けながら「通級指導教室」で受けられる場合には、平成27年度から制度が改定され、指導を受けている状態です。

其内訳は、障害者権利条約にもとづき、インクルーシブ教育です。インクルーシブ教育システムとは、人間の多様な能力がその固有のペースとリズムに発達させ、社会に効果的に参加することを目指すことのある者とならざるが共に学ぶ仕組みです。

そのためには、通常の学級、通級による指導、特別支援学級、児童福祉の多様な教育的ニーズに対応できる学びの場を充実させ、一人ひとりの個性を尊重していくことが必要です。

高等学校では、個々の発達生活に対する指導や支援は、通級指導教室科目・教科等により実施されており、特別の指導を受けているインクルーシブ教育システムでの必要に応じて実施し、高等学校に転入する必要があるが整備され、制度等に盛り込まれました。

2. 特別の教育課程の編成

特別教育法第81条第1項においては、各児童、小学校、中学校及び中等教育学校において適正な学習と生活態度の各を行うことと定めています。このことは、全ての学級においてこれを示しています。

通級による指導は、学校教育法施行規則第140条及び第141条による指導では、特別の指導を教育課程に追加したり、又は別の教育課程を編成することができる。

図1 加入する場合、離れる場合の例

リーフレットを見たい時 ▼

まずは、<https://www.nise.go.jp/nc/> へアクセス！

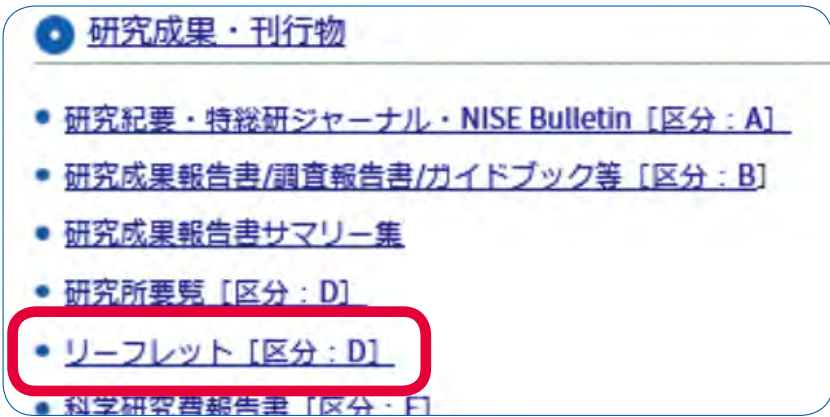
1

画面右上メニューの「報告書・資料」をクリック



2

「リーフレット」をクリック



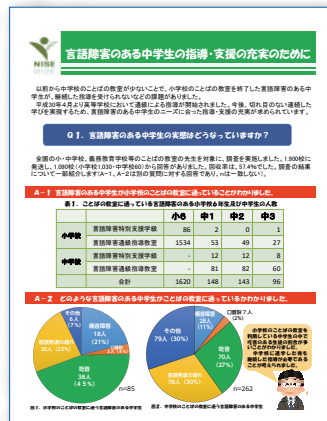
3

リーフレットの紹介ページの中から目的のPDFファイルをダウンロードしてください。

区分	表紙	刊行物名	発行
D-375		三語障害のある中学生の指導・支援の充実のために(5M pdfファイル) PDF	令和2年5月

4

ご自宅のPCに保管して授業の参考にしたり、印刷して研修会や保護者会の資料に用いたり、ぜひご活用ください。



研究成果物リスト

コチラで紹介しているのはほんの一部です。
HP で最新の情報をぜひご覧下さい。

研究成果報告書	研究成果報告書サマリー集（令和元年度終了課題） 令和2年5月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/26066d5552710b5d9eaf75ec9b23c853?frame_id=1235
リーフレット	言語障害のある中学生の指導・支援の充実のために 令和2年5月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/b63291da546834b573084bb47ce544dc?frame_id=1235
	自閉症のある子どもの自立活動の指導について考えよう！ 令和2年5月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/a89cfe3fd46491ddf8b4e03e10562022?frame_id=1235
	我が国におけるインクルーシブ教育システムの構築に関する総合的研究 令和2年2月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/bfd14f4ac6c63022dcb6b929310c8761?frame_id=1235
	精神疾患及び心身症のある児童生徒の教育的支援・配慮に関する研究 － Co-MaMe(連続性のある多相的多階層支援)－ 令和2年1月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/e8ec1140df63665bb0e2bceea764638a?frame_id=1235
事例集	視覚障害を伴う重複障害の児童生徒等の指導に関する研究 － 特別支援学校（視覚障害）における指導を中心に－ 平成31年3月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/461abb9ee6ba1a2b30ec92c91cdd3f6b?frame_id=1235
	特別支援教育で ICT を活用しよう 平成28年11月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/6a5f44789228efe8865a427ab8401797?frame_id=1235
	聴覚障害教育 指導実践事例集 平成30年3月 http://inclusive.nise.go.jp/?page_id=106
調査報告書	特別支援学校（視覚障害）における重複障害幼児児童生徒に関する実態調査 平成30年9月 http://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/dd2de301a673b10df9a3156cf2bea2f4?frame_id=1235
WEB情報サイト	[N I S E 学びラボ] インターネットによる講義配信 https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/online
	[インクルDB] インクルーシブ教育システム構築支援実践事例データベース http://inclusive.nise.go.jp/
	[N I S E チャンネル] YouTube にて活動紹介動画、研修講義動画を配信中
	[特別支援教育教材ポータルサイト] 支援機器等教材に関する活用方法や取組事例 http://kyozai.nise.go.jp/
	[N I S E 研究者紹介ページ] https://www.nise.go.jp/nc/study/researcher_list

言語障害のある中学生の指導・支援の花袋のために

言語障害のある中学生の指導・支援の充実のために、中・高等学校に特別支援学級として言語障害のある中学生が、特別支援学級に入学し、個別の指導を受け、学習・生活の向上を図っています。また、特別支援学級に入学し、個別の指導を受け、学習・生活の向上を図っています。

Q1. 言語障害のある中学生の指導・支援はどのようになっていますか？

全国の小・中学校、高等学校で特別支援学級に入学した言語障害のある中学生は、令和2年度、1,900人に達しました。これは、令和1年度に比べて約1割増しの増加です。また、特別支援学級に入学した言語障害のある中学生の数は、令和2年度、1,900人に達しました。これは、令和1年度に比べて約1割増しの増加です。

都道府県	小・中	高	計
北海道	85	2	87
青森県	154	53	207
岩手県	12	12	24
宮城県	81	82	163
計	332	249	581

※ 特別支援学級に入学した言語障害のある中学生の数は、令和2年度、1,900人に達しました。

インクルーシブ教育システムを推進するための地域や学校等の主体的な取組を支援します

インクルCOMPASS

「インクルCOMPASS」は、インクルーシブ教育システムを推進し、特別支援教育を支援するための取組を支援するためのプラットフォームです。特別支援教育を支援するための取組を支援するためのプラットフォームです。

「インクルCOMPASS」は、特別支援教育を支援するためのプラットフォームです。特別支援教育を支援するためのプラットフォームです。

国立特別支援教育総合研究所
NISE National Institute of Special Needs Education

特別支援教育で ICT を活用しよう

ICTを活用することで、特別支援教育の質を向上させることができます。ICTを活用することで、特別支援教育の質を向上させることができます。

ICTを活用することで、特別支援教育の質を向上させることができます。ICTを活用することで、特別支援教育の質を向上させることができます。

国立特別支援教育総合研究所
NISE National Institute of Special Needs Education